

藤沢市の魅力再発見：江ノ島周辺御朱印巡りで歩く“歴史と信仰の道”

藤沢市には、海だけではなく、古くから続く信仰や文化が多く存在している。特に江ノ島周辺には、神社・寺院が点在し、御朱印巡りを通してその歴史と魅力を深く感じることができる。本稿では、江島神社・龍口寺・鶴沼伏見稲荷神社の三カ所を巡り、各所で伺った話や実際に歩いて感じた魅力を紹介するものである。

1. 江島神社 — 三つの宮を巡ってこそ見える江ノ島の姿



江島神社は、江ノ島の中心に位置する神社であり、**辺津宮・中津宮・奥津宮**の三つの宮で構成されている。多くの観光客は最初の辺津宮のみで引き返してしまうが、取材の際に神職から「江島神社は三つで一つである。ぜひ奥まで進んで巡ってほしい」という言葉をいただいた。その言葉のとおり、三つの宮を巡ることで初めて江島神社の信仰の深さや歴史の流れを肌で感じることができる。

江島神社の起源は6世紀頃まで遡ると伝わり、古くから海上安全・縁結び・芸能上達など多様なご利益を求めて人々が訪れてきた。

三宮全てに「金運、芸能上達、縁結び、交通安全」のご利益がある。

御朱印の種類が豊富であることも魅力の一つである。三宮ごとの御朱印があり、御朱印巡りを目的に訪れる人も多い。また、参道には飲食店が立ち並び、名物のしらす丼やタコせんべいなど、食べ歩きも楽しむことができる。



奥津宮まで行くには、階段、上り坂が多いので気合が必要！



アクセスは小田急線「片瀬江ノ島駅」から徒歩約15分である。坂や階段が多いが、上りは有料エスカレーター「江の島エスカー」を利用すると比較的楽に巡ることができる。

2. 龍口寺 — 歴史の重みと人の温かさを感じる寺



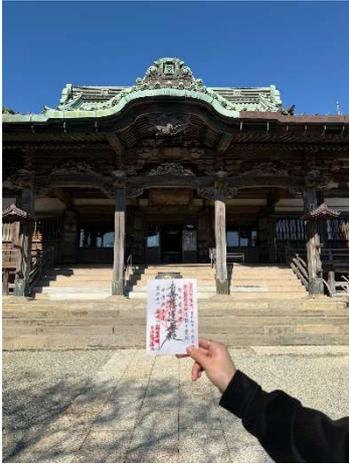
江ノ島の玄関口近くにある龍口寺は、日蓮宗の霊跡本山であり、龍ノ口法難（1271年）の地として広く知られている。この出来事を後世へ伝えるため、1337年に建立されたのが龍口寺の始まりとされ、長い歴史と信仰を今に伝える寺である。



境内には、神奈川県内唯一の本式木造五重塔や、歴史ある鐘楼などが点在し、壮麗な建築を間近に見ることができる。また、取材の際に案内をしてくださった貫首は大変親切で、参拝者への接し方からも寺の温かい雰囲気が感じられた。



左側の写真は、境内左奥にある仏舎利塔である。この階段を登ると高台に出ることができ、藤沢・片瀬の街並みを一望できる絶景が広がる。体力を使うが、その景色は登った者だけが得られる特別なご褒美である。



御朱印は今回「お気持ち」という形式で、定額ではなく自分が納めたい額を渡す形となっていた。(通常は 500 円) この点にも寺の寛容さや心の広さを感じることができる。

目の前には江ノ電が走っていて雰囲気もよし！

貫首は、とても親切で龍口寺の歴史や魅力を教えてくれました！



アクセスは江ノ島電鉄「江ノ島駅」から徒歩 5 分と非常に良い。観光の合間に気軽に立ち寄ることができる寺である。

3. 鶴沼伏見稻荷神社 — 地域に根付く信仰と清らかな御神水



鶴沼海岸の静かな住宅地に位置する鶴沼伏見稲荷神社は、昭和 18 年に京都・伏見稲荷大社から御分霊を迎えて創建された比較的新しい神社である。地域の鎮守社として住民から長く親しまれてきた。



この神社の大きな特徴は、境内に湧き出る「鶴沼和貴水（くげぬまわきみず）」と呼ばれる天然水である。かつて掘られた井戸から今も清らかな水が湧き出ており、多くの参拝者が御神水として飲んだり汲んで帰ったりしている。この水はミネラルが豊富で、現在でも飲むことができると評判である。



また、本殿横には朱色の鳥居が連なる奥宮の参道があり、鮮やかな赤の風景が非常に印象的である。小規模ながらも雰囲気が高く、写真映えするスポットとしても人気が高い。祈願内容は稲荷神社らしく、商売繁盛・家内安全が中心である。参拝者と距離の近い「街の神社」という親しみやすさが魅力である。

湧き水を実際に汲んで帰ることができるのは、今回紹介する御朱印巡りの楽しいポイント！

サーフボードの形をした海難除け守りは海が好きな人、サーファーにオススメ！



アクセスは小田急江ノ島線「鶴沼海岸駅」から徒歩10分と比較的訪れやすい場所にある。

4. 御朱印巡りを通して見えた藤沢の“新しい魅力”

今回の御朱印巡りでは、単に神社仏閣を訪れるだけでなく、人の温かさ、歴史の深さ、自然の美しさ、そして地域に根付く信仰の姿を感じることができた。

江島神社の三宮巡りでは、島全体が信仰の場であるというスケールの大きさを体感し、龍口寺では歴史を背負いながらも参拝者に寄り添う優しさに触れ、鶴沼伏見稲荷神社では地域の暮らしとともにある信仰の形を見ることができた。

藤沢市は海のイメージが強いが、その背後には長い歴史と信仰が確かに息づいている。御朱印巡りは、その魅力を再発見する最適な方法であると感じた。観光として訪れる人も、地域に住む人も、ぜひ一度この三カ所を巡り、藤沢の奥深い魅力に触れてみてほしい。